

令和元年11月11日(月)
横浜市道路局施設課
国土交通省横浜国道事務所

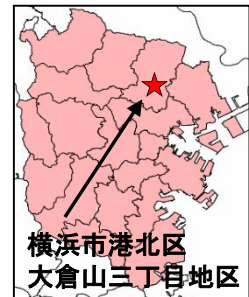
記者発表資料

神奈川県内初！ビッグデータの分析結果に基づき 生活道路の安全対策を実施し検証しました ～車両の走行速度が目標の30km/hを下回りました～

国土交通省横浜国道事務所と横浜市道路局が協力し、ビッグデータ(ETC2.0データ)を活用した生活道路の交通安全対策を進めており、平成31年2月にこうほくく おおくらやま さんちようめ港北区大倉山三丁目の生活道路においてハンプと狭さくを本格設置しました。

安全対策の効果を確認するため、約半年間蓄積したビッグデータを分析した結果、車両の走行速度は目標の30km/hを継続して下回っていることが分かりました。

なお、国土交通省が提供するビッグデータの分析結果を用いた生活道路における安全対策の本施工、効果検証は、神奈川県内では初めての取組です。



【実施概要】

- 施工場所: 横浜市港北区大倉山三丁目地区
- 主な対策内容: ハンプ2箇所、狭さく2箇所

記者発表クラブ

竹芝記者クラブ、神奈川建設記者会、神奈川県政記者クラブ
横浜市政記者会、横浜ラジオ・テレビ記者会

お問合せ先

【ハンプ及び狭さくの設置等に関すること】

横浜市 道路局 道路部 施設課

施設課長 安達 秀昭(あだち ひであき) TEL 045-671-3557

施設課担当課長 興梠 重喜(こうろき しげき) TEL 045-671-2730

【ビッグデータを活用した安全対策の効果に関すること】

国土交通省 関東地方整備局 横浜国道事務所

副所長 山中 直人(やまなか なおと) TEL 045-311-2981(代)

調査課長 三森 基裕(みつもり もとひろ)

大倉山三丁目地区における生活道路安全対策の効果

○対策内容

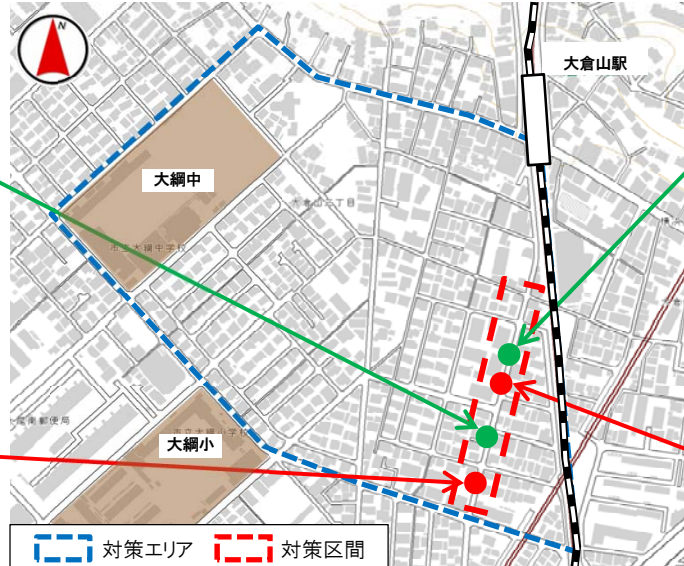
① ハンプの設置(2箇所)

ねらい ⇒道路の路面にある段差(凸部)により、通行する車両の走行速度を低下させる。

② 狭さくの設置(2箇所)

ねらい ⇒道路の幅員を狭めることで、通行する車両の走行速度を低下させる。

▼対策実施状況

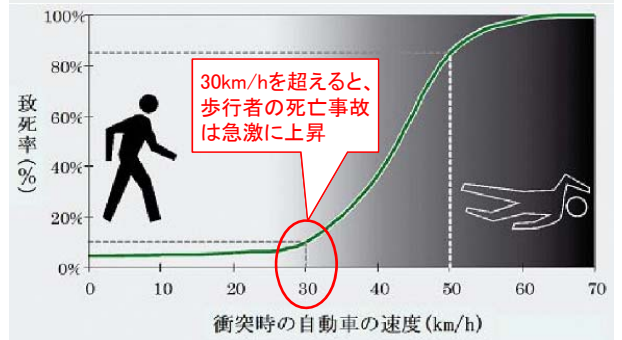


この地図は、国土地理院の地理院地図に対策実施箇所等を追記して掲載したものである。

○対策効果

- ・ハンプと狭さくの設置により、車両の走行速度※は施工前と比べて、1ヶ月後、3ヶ月後、6ヶ月後と速度抑制の効果が持続しています。
- ・目標としていた30km/hを超える車両の割合についても、施工前に比べて、1ヶ月後、3ヶ月後、6ヶ月後と減少効果が続いています。

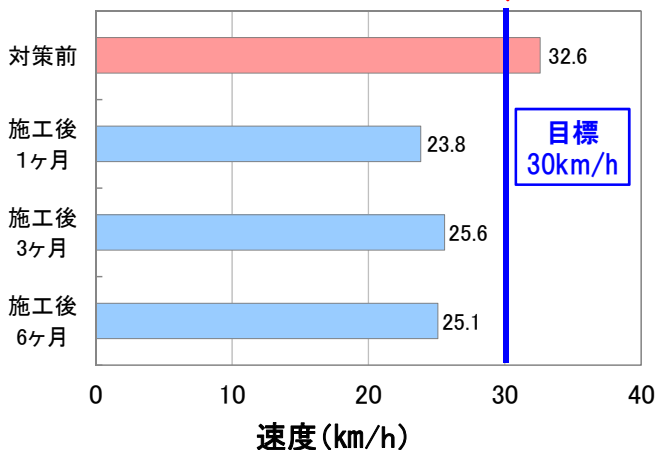
▼生活道路における速度抑制の必要性



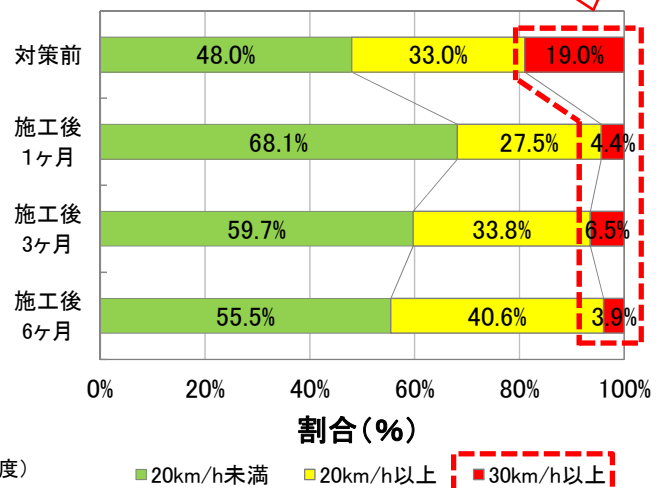
施工後の速度は、30km/hを下回っている

30km/h以上の車両割合が減少

▼走行速度※(対策区間)



▼走行速度の割合(対策区間)



※走行速度は85%タイル速度(85%のドライバーが走行する実勢速度)

分析データ：ETC2.0データ

・対策前：H29/9/6～9/30、施工後1ヶ月：H31/2/10～2/28、施工後3ヶ月：H31/4/6～4/30、施工後6ヶ月：R1/7/6～7/30 (2/3)

<参考>大倉山三丁目地区におけるこれまでの取り組み

○地域の課題(対策前)

大倉山三丁目地区では、周辺の幹線道路を避けて生活道路エリア内をスピードを出して通過する車両が多く、ビッグデータ（ETC2.0データ）の分析結果からも規制速度（30km/h）超過や急ブレーキの多発が確認されており、通勤・通学する方や地域のみなさまにとって危険な状況になっていました。

▼対策前の交通状況

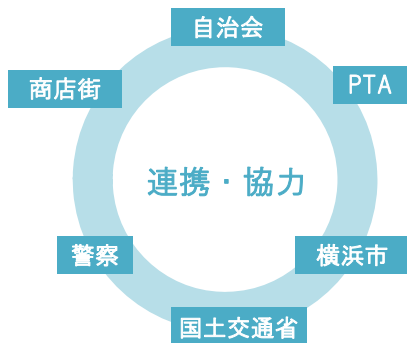


スピードを出した車両と歩行者との錯綜

○大倉山三丁目地区 車両速度抑制対策検討会について

平成28年度に地域のみなさまとPTA、警察、国土交通省、横浜市で構成される「大倉山三丁目地区 車両速度抑制対策検討会」を設立し、安全対策の検討をスタートしました。平成29年度には社会実験（ハンプ等の試験施工）を行い、速度抑制効果を確認するとともに今後の対策方針について意見交換しました。平成30年度には住民意見などを踏まえ、ハンプと狭さくを本施工しました。

検討会組織



▼検討会の様子



▼社会実験（仮設ハンプの設置）



検討会の流れ

H29.2	■第1回 検討会 <ul style="list-style-type: none">・大倉山三丁目地区の事故発生状況・大倉山三丁目地区の急ブレーキ・速度（ETC2.0データ分析）・安全対策メニュー
H29.9	■第2回 検討会 <ul style="list-style-type: none">・車両速度抑制対策メニュー及び事例の紹介・大倉山三丁目地区の車両速度抑制策(案)・ハンプ体験会の実施
H29.10	■社会実験 <ul style="list-style-type: none">・社会実験の実施(H29.10.5~H29.11.1)（仮設ハンプ:2箇所、仮設狭さく:2箇所）・実験の効果測定
H30.1	■第3回 検討会 <ul style="list-style-type: none">・社会実験の効果（ビデオ調査結果、アンケート調査結果）・今後の対策方針
H31.2	■本施工 <ul style="list-style-type: none">・ハンプ2箇所、狭さく2箇所